

中国語入力のための設定例

- 目次 -

中国語の入力方法

- a. Windows 10 での設定例 . . . 1
- b. Windows 8.1 での設定例 . . . 3
- c. Windows 7 での設定例 . . . 5

注:入力例では、Microsoft Excel と IME を
使用しています。

Microsoft, Excel, および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、
米国およびその他の国における登録商標または商標です。

2. Windows 10での設定例



1. Windows 10のスタートボタンを右クリックしてメニューを表示し、その中の「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「コントロールパネル」から、「時計、言語、および地域」（表示方法が「カテゴリ」の場合）の「入力方法の変更」をクリックして、「言語」ウィンドウを開き、「言語の追加」①をクリックします。
3. 「言語の追加」ウィンドウが開きますので、「中国語（簡体字）」②を選択して、「開く」ボタン③をクリックします。
4. 「地域のバリエーション」ウィンドウが開きますので、「中国語（簡体字、中国）」④を選択して、「追加」ボタン⑤をクリックします。

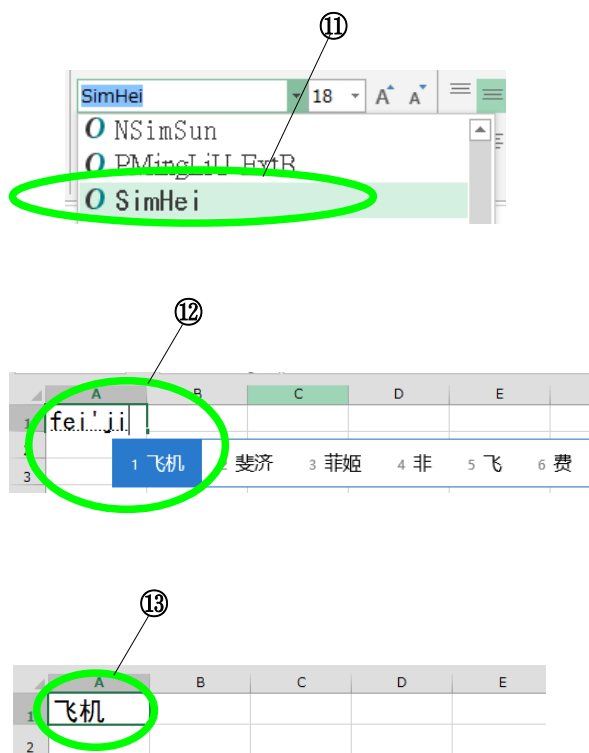
5. 「言語」ウィンドウに、「中文(中华人民共和国)」⑥が追加されます。
これで設定は終了ですので、コントロールパネルを終了します。
次ページで中国語の(Excelでの)入力例をご紹介します。



6. 言語の切り替え

日本語入力が可能になっている状態で、言語バーの「J」アイコン⑦をクリックすると、⑧のようなポップアップが表示されますので、「中国語(簡体字、中国)」⑨を選択すると、「M」アイコン⑩に変わり、中国語を入力することが可能になります。

また、「Windows」キーと「Space」キーを同時に押すことで入力モードを変更することもできます。



7. 中国語の入力例

Excelシートの中国語を入力したいセルのフォントを中国語のフォント(例: SimHei⑪)に変更します。

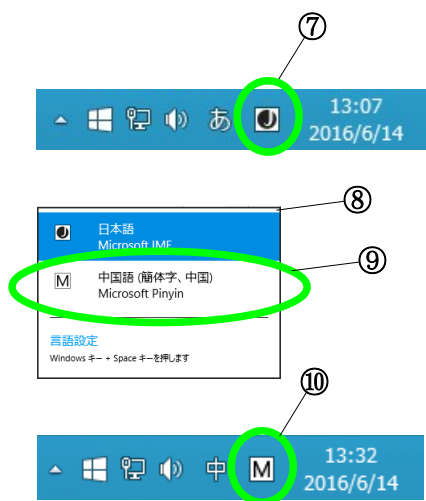
中国語入力モードの状態では、Excelのシートに「fei.ji」⑫と入力し、『Space』キーを押すと「飞机」⑬に変換されます。

また、⑫に表示された他の候補を選択したい場合は、『↓』と『↑』キーを使用して他の候補に移動して『Space』キーを押すことで選択することができます。

2. Windows 8.1での設定例

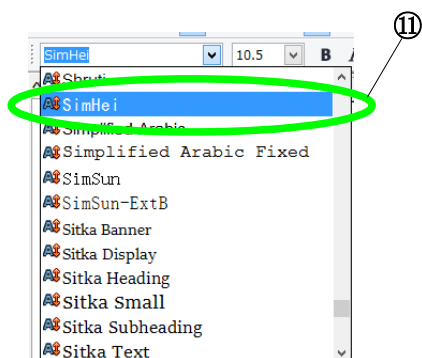


1. Windows 8.1のデスクトップ画面上で、「Windows」キーと「C」キーを同時に押すか、またはマウスポインタを右上隅に合わせて、チャーム・バーを表示します。
2. チャーム・バーから「設定」-「コントロールパネル」-「時計、言語、および地域」と進み、「入力方法の変更」を選択し、「言語」ウィンドウを開き、「言語の追加」①を選択します。
3. 「言語の追加」ウィンドウが開きますので、「中国語(簡体字)」②を選択して、「開く」ボタン③をクリックします。
4. 「地域のバリエーション」ウィンドウが開きますので、「中国語(簡体字、中国)」④を選択して、「追加」ボタン⑤をクリックします。
5. 「言語」ウィンドウに、「中文(中华人民共和国)」⑥が追加されます。これで設定は終了ですので、コントロールパネルを終了します。次ページで中国語の(Excelでの)入力例をご紹介します。



6. 言語の切り替え

日本語入力が可能になっている状態で、言語バーの「J」アイコン⑦をクリックすると、⑧のようなポップアップが表示されますので、「中国語 (簡体字、中国)」⑨を選択すると、「M」アイコン⑩に変わり、中国語を入力することが可能になります。また、「Windows」キーと「Space」キーを同時に押すことでポップアップ⑧を表示し、入力モードを変更することもできます。

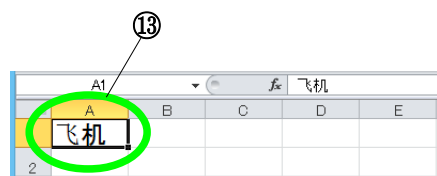
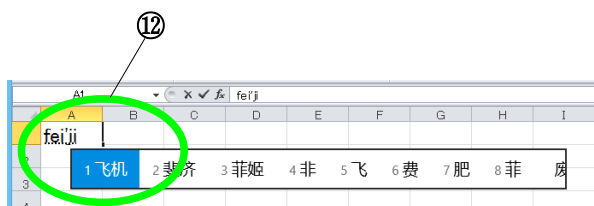


7. 中国語の入力例

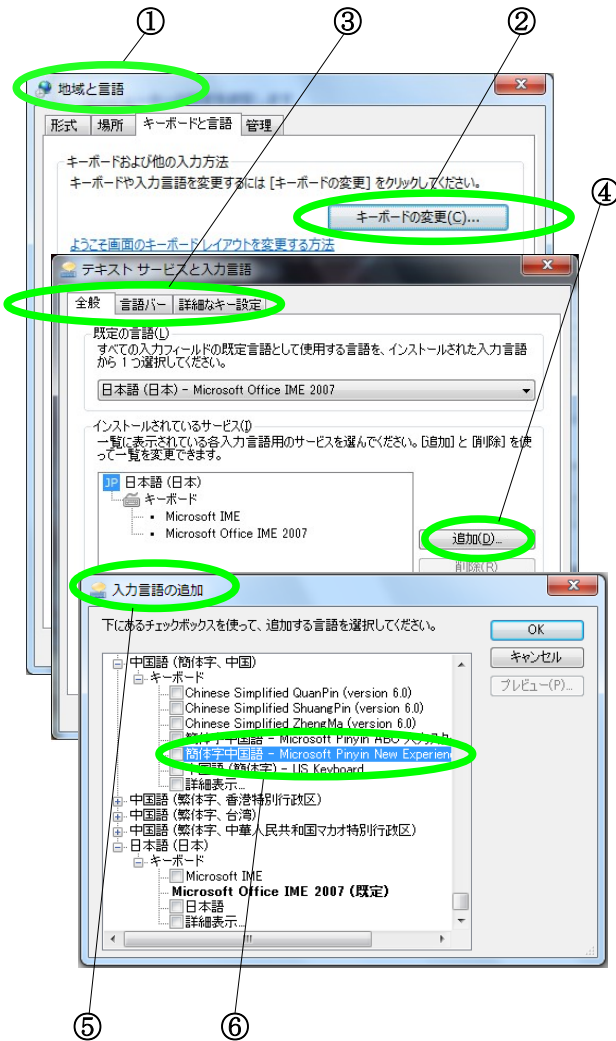
Excelシートの中国語を入力したいセルのフォントを中国語のフォント(例: SimHei⑪)に変更します。

中国語入力モードの状態、Excelのシートに「feiji」⑫と入力し、『Space』キーを押すと「飞机」⑬に変換されます。

また、⑫に表示された他の候補を選択したい場合は、『↓』と『↑』キーを使用して他の候補に移動して『Space』キーを押すことで選択することができます。



3. Windows 7での設定例

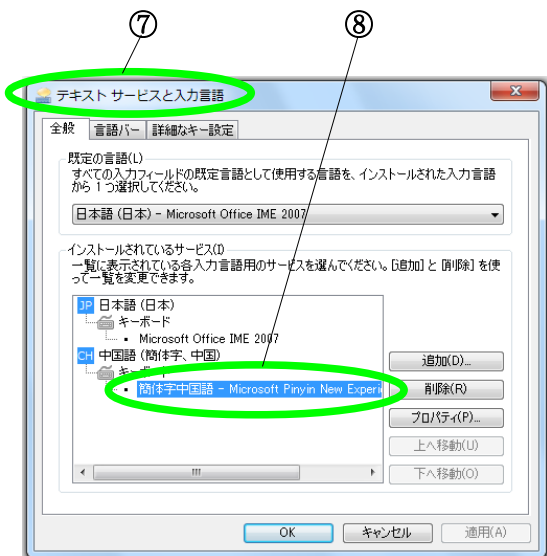


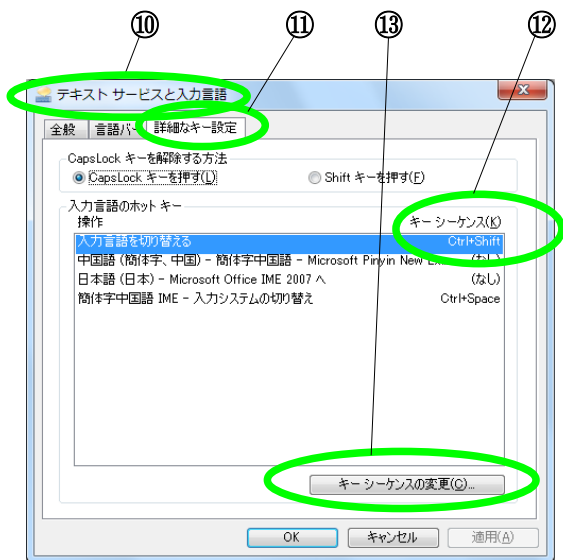
1. Windows 7の「コントロールパネル」から、「時計、言語、および地域」をクリックし、次に、「地域と言語」をクリックして、「地域と言語」ウィンドウ①を開きます。

2. 「地域と言語」ウィンドウ①でタブの「キーボードと言語」をクリックします。次に、「キーボードの変更」②をクリックして、「テキストサービスと入力言語」ウィンドウ③を開きます。

3. 「テキスト サービスと入力言語」ウィンドウ③で「追加」ボタン④をクリックして、「入力言語の追加」ウィンドウ⑤を開き、「中国語（簡体字、中国）」を展開し、「中国語（簡体字）-Microsoft Pinin New・・・」⑥をチェックして「OK」ボタンをクリックします。

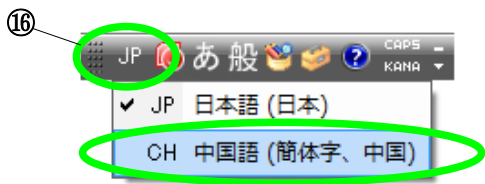
4. 「テキスト サービスと入力言語」ウィンドウ⑦ に、入力言語として「中国語（簡体字、中国）」⑧が追加されます。





5. 「詳細なキー設定」タブ⑪の例では、「キーシーケンス」⑫が、『Alt』+『Shift』になっています。
このキーを押すことで、日本語と中国語の入力モードを変更できます。

また、「キーシーケンスの変更」ボタン⑬をクリックして、『Ctrl』+『Shift』に、キーシーケンスを変更することができます。



6. 入力モードの切り替え

ー キーシーケンスを使用して切り替える場合

中国語入力モードへの切り替えに、『Alt』+『Shift』キーを用いることを前提にして説明をします。

左図の言語バー⑭のように、中国語入力状態になります。言語バー⑮のように、「英」の状態になっていた場合は、『Shift』キーを押して言語バー⑭のように「中」に変更します。言語バー⑮の状態でも「英」の字をクリックしても変更できます。

また、日本語モードに戻す時も『Alt』+『Shift』キーを押します。

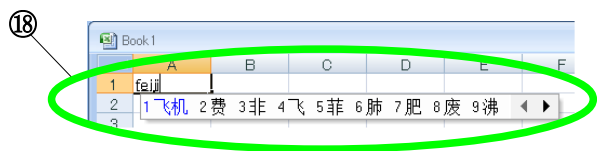
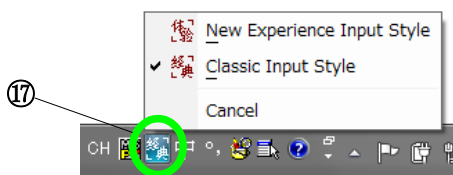
ー 言語バー⑩を使用して切り替える場合

「JP」をクリックすると、メニューが表示されますので、「CH 中国語 (簡体字、中国)」をクリックします。

そうすると、言語バー⑭か⑮の状態になり、中国語入力状態になります。

ー 入力スタイルの決定

言語バーの⑰をクリックして入力スタイルを決定します。ここでは、「Classic Input Style」を選択しています。



7. 中国語の入力例

上記の設定で中国語入力モードにして、Excelのシートに「feiji」と入力し、『Space』キーを押してから、『→』キーを押すと、左図のように単語の候補が表示されます⑱。他の候補へ移動する場合は、表示された候補の前の数値を打ち込むか、『↓』キーを使用します。文字の選択が確定したら『Space』キーを押してから『Enter』キーを押します。また、候補を表示する必要がない場合は、『Enter』キーを押すことで、⑲のように単語を確定できます。

